

# 高圧水素減圧弁 (KGPR35E)

CO<sub>2</sub> 排出量ゼロ走行のFCVバス  
(燃料電池バス) 実用化に貢献します

FCVバス走行において、高圧状態でタンクに搭載された水素ガスを所定の圧力に減圧することで、燃料電池バスへの水素供給を実現。

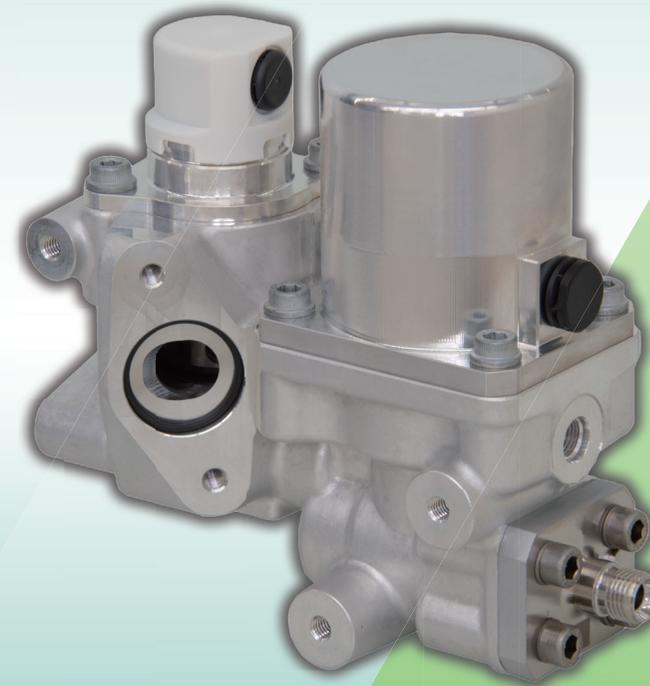


今回の製品(KGPR35E)



**2024**  
Kawasaki  
Ecological Frontiers  
S class

川崎重工業株式会社



## 製品紹介

FCVに搭載している水素タンクから供給される高圧水素ガス(約700気圧)を、燃料電池スタック※で使用可能な圧力近傍まで減圧する減圧弁

※燃料電池スタック：水素と酸素の化学反応を利用して発電する装置

## 特長

- 欧州化学物質規制「REACH規制」及び欧州廃自動車指令「ELV指令」に対応
- 省スペース化かつエネルギーの利用効率改善による燃料電池車の航続距離の伸長に寄与
- 20年相当の耐久性試験をクリアする高信頼性